

3. **種類及び記号** 種類及び記号は、表1によるものとし、構造及び断面図の例を図1に示す。

表1 種類及び記号

種類	記号 (1)
ポリオレフィン絶縁耐燃性ポリオレフィンキャブタイヤケーブル	OOCT/F
架橋ポリオレフィン絶縁耐燃性ポリオレフィンキャブタイヤケーブル	QOCT/F
架橋ポリオレフィン絶縁耐燃性架橋ポリオレフィンキャブタイヤケーブル	QQCT/F
ポリエチレン絶縁耐燃性ポリオレフィンキャブタイヤケーブル	EOCT/F

注 (1) 記号の意味は、次による。

O : ポリオレフィン (絶縁体) 又は耐燃性ポリオレフィン (シース)

Q : 架橋ポリオレフィン (絶縁体) 又は耐燃性架橋ポリオレフィン (シース)

E : ポリエチレン

CT : キャブタイヤ

/F : 耐燃性 (ただし、ハロゲン元素を含まず低発煙性のもの)

**備考** ポリオレフィンとは、エチレン、プロピレン、エチレンプロピレン、エチレンビニルアセテート、エチレンエチルアクリレートを用いた樹脂混合物とする。架橋ポリオレフィンとは、ポリオレフィンに架橋を施した混合物とする。耐燃性ポリオレフィン及び耐燃性架橋ポリオレフィンは、上記のポリオレフィン及び架橋ポリオレフィンに耐燃性を付与した混合物とする。

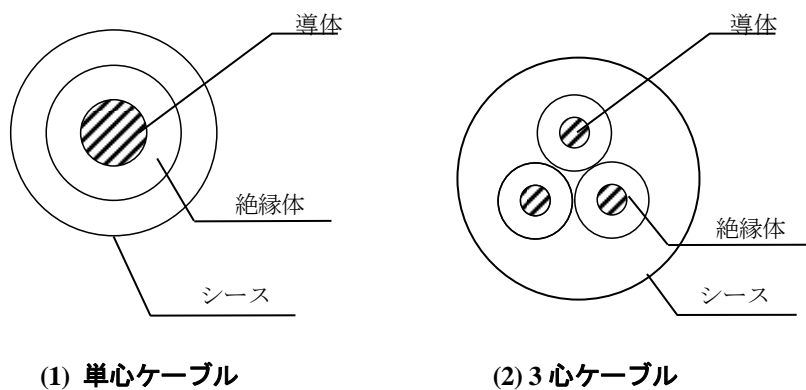


図1 構造及び断面図 (例)

6. 試験方法

6.1 外観 外観は、JIS C 3005 の 4.1 (外観) による。

6.2 構造 構造は、JIS C 3005 の 4.3 (構造) による。

6.3 導体抵抗 導体抵抗は、JIS C 3005 の 4.4 (導体抵抗) による。

6.4 耐電圧 耐電圧は、JIS C 3005 の 4.6 a) (水中) による。

6.5 絶縁抵抗 絶縁抵抗は、JIS C 3005 の 4.7.1 (常温絶縁抵抗) による。ただし、温度換算は行わない。

6.6 絶縁体及びシースの引張り 絶縁体及びシースの引張りは、JIS C 3005 の 4.16 (絶縁体及びシースの引張り) による。引張速さは、JIS C 3005 の 4.16.3 (試験方法) の表 4 の B による。

6.7 加熱 加熱は、絶縁体及びシースについて行い、JIS C 3005 の 4.17 (加熱) による。加熱温度及び加熱時間は、ポリオレフィン、耐燃性ポリオレフィン及びポリエチレンについては JIS C 3005 の 4.17.2 (試験方法) の表 5 の A により、架橋ポリオレフィン及び耐燃性架橋ポリオレフィンについては JIS C 3005 の 4.17.2 の表 5 の E による。

6.8 耐油 耐油は、シースについて行い、JIS C 3005 の 4.18 (耐油) による。浸油温度及び浸油時間は、JIS C 3005 の 4.18 の表 6 の A による。

6.9 難燃 難燃は、JIS C 3005 の 4.26 (難燃) による。試験方法は、JIS C 3005 の 4.26.2 b) (傾斜試験) による。

6.10 耐寒 耐寒は、シースについて行い、JIS C 3005 の 4.22 (耐寒) による。冷却温度は、 $-15^{\circ}\text{C} \pm 0.5^{\circ}\text{C}$  とする。

6.11 加熱変形 加熱変形は、絶縁体及びシースについて行い、JIS C 3005 の 4.23 (加熱変形) による。加熱温度は、ポリオレフィン、耐燃性ポリオレフィン及びポリエチレンについては  $75^{\circ}\text{C} \pm 3^{\circ}\text{C}$  とし、架橋ポリオレフィン及び耐燃性架橋ポリオレフィンについては  $120^{\circ}\text{C} \pm 3^{\circ}\text{C}$  とし、荷重は表 4 による。

表 4 荷重

種別	公称断面積 mm <sup>2</sup>	仕上外径 mm	荷重 N
絶縁体	1.25以下	—	5
	2~14	—	10
	22, 38	—	15
	60	—	20
	100	—	25
シース	—	10未満	10
	—	10以上20未満	15
	—	20以上25未満	20
	—	25以上30未満	25
	—	30以上35未満	29
	—	35以上45未満	34
	—	45以上	39

付表1 ポリオレフィン絶縁耐燃性ポリオレフィンキャブタイヤケーブル (OOCT/F)  
 架橋ポリオレフィン絶縁耐燃性ポリオレフィンキャブタイヤケーブル (QOCT/F)  
 架橋ポリオレフィン絶縁耐燃性架橋ポリオレフィンキャブタイヤケーブル (QQCT/F)  
 ポリエチレン絶縁耐燃性ポリオレフィンキャブタイヤケーブル (EOCT/F)

公称 断面積	構造											導体抵抗 (20℃) Ω/km		絶縁抵抗 MQ・km	参考				標準 条長 m		
	導体		絶縁体 厚さ	線心											概算質量 kg/km						
	構成	外径		単心		2心		3心		4心		単心	2心		3心	4心					
	素線数/ 素線径	(参考)		( <sup>2</sup> ) シ   ス 厚 さ	仕 上 外 径 (参 考)	( <sup>2</sup> ) シ   ス 厚 さ	仕 上 外 径 (参 考)	( <sup>2</sup> ) シ   ス 厚 さ	仕 上 外 径 (参 考)	( <sup>2</sup> ) シ   ス 厚 さ	仕 上 外 径 (参 考)						単心	多心			
mm <sup>2</sup>	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm
0.75	30/0.18	1.1	0.8	1.5	5.7	1.7	8.8	1.7	9.3	1.7	10.0	24.4	25.1	2500	45	80	100	115	200		
1.25	50/0.18	1.5			6.1		9.6		10.5	1.8	11.5	14.7	15.1		50	100	120	150			
2	37/0.26	1.8			6.4	1.8	10.5	1.8	11.0	1.8	12.5	9.50	9.79		60	125	155	185			
3.5	45/0.32	2.5	1.0	1.6	7.3		12.0	1.9	13.0	2.0	14.0	5.09	5.24	2000	85	170	220	280			
5.5	70/0.32	3.1			8.3	2.0	14.5	2.0	15.5	2.1	17.0	3.27	3.37		115	245	315	400			
8	50/0.45	3.7			9.1	2.1	16.0	2.1	17.0	2.2	18.5	2.32	2.39		145	310	405	515			
14	88/0.45	4.9	1.2	1.8	10.5	2.2	18.5	2.3	20	2.4	22	1.32	1.36	1500	220	460	625	800			
22	7/20/0.45	7.0			1.9	13.5	2.6	24	2.7	26	2.8	29	0.844		0.869	340	740	1010		1290	
38	7/34/0.45	9.1			2.1	16.0	2.8	29	3.0	31	3.2	35	0.496		0.511	525	1130	1570		2030	
60	19/20/0.45	11.6	1.5	2.3	20	3.2	36	3.4	39	3.6	43	0.311	0.320	1000	800	1740	2440	3160			
100	19/34/0.45	15.2			2.0	2.6	25	3.9	47	4.1	50	4.4	56		0.183	0.188	1320	2910	4080	5310	

注<sup>(2)</sup> シース厚さは、平均的な構造について、本体5.e)の計算式によって算出したもので、ケーブル設計構造によって約0.1mm増減する場合がある。